



平成26年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年6月7日

上場会社名 スバル興業株式会社 上場取引所 東・大  
 コード番号 9632 URL <http://subaru-kougyou.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 憲治  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 佐波 宏夫 (TEL) (03) 3213-2861  
 四半期報告書提出予定日 平成25年6月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年1月期第1四半期の連結業績 (平成25年2月1日～平成25年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年1月期第1四半期	5,087	5.1	598	30.8	619	28.0	371	20.8
25年1月期第1四半期	4,838	△9.3	457	△33.8	483	△34.1	307	234.5

(注) 包括利益 26年1月期第1四半期 376百万円( 28.1%) 25年1月期第1四半期 294百万円( 180.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年1月期第1四半期	14.18	—
25年1月期第1四半期	11.73	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年1月期第1四半期	19,458	16,253	81.5
25年1月期	19,115	15,976	81.6

(参考) 自己資本 26年1月期第1四半期 15,863百万円 25年1月期 15,602百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年1月期	—	3.75	—	3.75	7.50
26年1月期	—	—	—	—	—
26年1月期(予想)	—	3.75	—	3.75	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年1月期の連結業績予想 (平成25年2月1日～平成26年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,100	△3.3	750	△19.6	830	△16.9	440	20.2	16.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 当第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年1月期1Q	26,620,000株	25年1月期	26,620,000株
② 期末自己株式数	26年1月期1Q	461,636株	25年1月期	460,143株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年1月期1Q	26,159,037株	25年1月期1Q	26,164,059株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、政府による経済対策、金融政策の期待を背景に、緩やかに持ち直しの動きがみられるものの、世界経済の下振れ懸念が残るなど、景気の先行きは、不透明な状況で推移いたしました。

このような情勢のもと、当社グループは各事業において業績の向上に努めました結果、当第1四半期における売上高は50億8千7百万円（前年同期比5.1%増）、営業利益は5億9千8百万円（前年同期比30.8%増）、経常利益は6億1千9百万円（前年同期比28.0%増）、四半期純利益は3億7千1百万円（前年同期比20.8%増）となりました。

セグメント別の概況は次のとおりであります。

道路事業：公共投資の底堅い動きが続き、激しい企業間競争は継続しており、依然として厳しい状況での事業展開となりました。このような中、各地区にわたり、道路の維持・清掃および補修工事の受注のため積極的な営業を展開し、既受注工事の増工や追加工事等の確保に努めました結果、当事業の売上高は43億3千4百万円（前年同期比5.8%増）、セグメント利益は6億2百万円（前年同期比27.7%増）となりました。

レジャー事業：有楽町スバル座における映画興行は、「遺体」などの邦画作品が堅調に推移し、売上高は前年同期を上回りました。

飲食事業は、店舗改装や接客サービスの向上に努めましたが、顧客獲得に向けた競争が激しく客数が伸びずに減収となりました。

飲食物品の販売事業は、取引先への新商品提案を積極的に行い、また販路拡大に努めましたところ、炭酸飲料等が販売数増となり、売上高は前年同期を上回りました。

マリーナ事業は、初心者向け体験型プログラムの実施、施設内レストランのリニューアル等の顧客サービスの充実を図り、積極的な営業活動に努めました結果、契約者数が順調に推移し、売上高は前年同期を上回りました。

以上の結果、レジャー事業全体の売上高は6億4百万円（前年同期比2.4%増）、セグメント利益は1千9百万円（前年同期比575.4%増）となりました。

不動産事業：オフィスビル市場の空室率は、都心部で一部改善の兆しが見られる中、銀座スバルビル等の賃貸物件については概ね順調に推移いたしましたが、吉祥寺スバルビルにおいて稼働率が伸びず、当事業の売上高は1億4千9百万円（前年同期比2.8%減）、セグメント利益は9千7百万円（前年同期比3.4%減）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形及び売掛金の減少等がありましたが、現金及び預金の増加等により前連結会計年度末に比べ3億4千3百万円増の194億5千8百万円となりました。

負債は、賞与引当金の増加等により前連結会計年度末に比べ6千6百万円増の32億5百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の増加等により前連結会計年度末に比べ2億7千6百万円増の162億5千3百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年1月期通期の連結業績予想につきましては、平成25年3月15日に公表しました予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成25年2月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年4月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,963,590	5,697,778
受取手形及び売掛金	3,787,558	2,412,513
有価証券	745,799	715,917
商品	60,401	84,351
未成工事支出金	235,851	215,392
原材料及び貯蔵品	74,625	99,348
繰延税金資産	63,430	91,836
短期貸付金	725,220	725,590
その他	195,869	126,590
貸倒引当金	△88,290	△90,888
流動資産合計	9,764,057	10,078,428
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,366,504	2,387,253
機械装置及び運搬具(純額)	375,940	391,730
土地	4,036,140	4,036,140
建設仮勘定	71,408	78,149
その他	145,881	153,640
有形固定資産合計	6,995,875	7,046,913
無形固定資産		
のれん	1,130	282
その他	34,264	34,339
無形固定資産合計	35,395	34,622
投資その他の資産		
投資有価証券	822,103	830,240
繰延税金資産	68,476	62,642
差入保証金	841,324	826,248
保険積立金	449,290	442,864
その他	176,632	174,050
貸倒引当金	△37,706	△37,365
投資その他の資産合計	2,320,121	2,298,681
固定資産合計	9,351,392	9,380,218
資産合計	19,115,449	19,458,646

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年4月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,197,922	1,186,435
未払法人税等	281,690	315,734
賞与引当金	61,196	134,514
役員賞与引当金	5,500	—
資産除去債務	3,387	—
その他	762,389	788,739
流動負債合計	2,312,085	2,425,423
固定負債		
繰延税金負債	25,148	9,559
退職給付引当金	200,999	189,026
P C B 処理引当金	4,528	4,528
資産除去債務	186,195	186,442
その他	410,155	390,415
固定負債合計	827,028	779,973
負債合計	3,139,113	3,205,396
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,331,000	1,331,000
資本剰余金	1,057,028	1,057,028
利益剰余金	13,348,502	13,621,436
自己株式	△152,784	△153,294
株主資本合計	15,583,746	15,856,171
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,937	7,505
その他の包括利益累計額合計	18,937	7,505
少数株主持分	373,651	389,573
純資産合計	15,976,336	16,253,249
負債純資産合計	19,115,449	19,458,646

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年4月30日)
売上高	4,838,770	5,087,614
営業費用	4,076,411	4,189,706
売上総利益	762,358	897,907
一般管理費	304,849	299,412
営業利益	457,509	598,495
営業外収益		
受取利息	1,262	1,503
受取配当金	—	9,680
持分法による投資利益	873	—
デリバティブ評価益	20,116	4,146
その他	6,382	7,041
営業外収益合計	28,634	22,372
営業外費用		
支払利息	346	257
為替差損	—	644
貸倒引当金繰入額	1,412	—
その他	935	961
営業外費用合計	2,694	1,862
経常利益	483,448	619,004
特別利益		
投資有価証券売却益	8,863	83,511
保険解約返戻金	4,068	2,809
土地売却益	1,108	—
特別利益合計	14,040	86,320
特別損失		
固定資産売却損	—	65
特別損失合計	—	65
税金等調整前四半期純利益	497,488	705,259
法人税、住民税及び事業税	216,527	335,038
法人税等調整額	△31,268	△24,940
法人税等合計	185,258	310,097
少数株主損益調整前四半期純利益	312,230	395,161
少数株主利益	5,206	24,127
四半期純利益	307,023	371,033

四半期連結包括利益計算書  
第 1 四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 2 月 1 日 至 平成24年 4 月 30 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成25年 2 月 1 日 至 平成25年 4 月 30 日)
少数株主損益調整前四半期純利益	312,230	395,161
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,076	△18,348
持分法適用会社に対する持分相当額	△19,037	—
その他の包括利益合計	△17,961	△18,348
四半期包括利益	294,268	376,813
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	289,062	359,601
少数株主に係る四半期包括利益	5,206	17,212

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## I 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年2月1日 至 平成24年4月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				調整額 (千円) (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注) 2
	道路事業 (千円)	レジャー事業 (千円)	不動産事業 (千円)	計 (千円)		
売上高						
外部顧客への売上高	4,094,928	590,507	153,334	4,838,770	—	4,838,770
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	186,418	12,060	198,479	△198,479	—
計	4,094,928	776,926	165,394	5,037,249	△198,479	4,838,770
セグメント利益	472,017	2,848	100,740	575,606	△118,097	457,509

(注) 1 セグメント利益の調整額△118,097千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年2月1日 至 平成25年4月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				調整額 (千円) (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注) 2
	道路事業 (千円)	レジャー事業 (千円)	不動産事業 (千円)	計 (千円)		
売上高						
外部顧客への売上高	4,334,013	604,585	149,015	5,087,614	—	5,087,614
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	189,770	11,447	201,217	△201,217	—
計	4,334,013	794,356	160,462	5,288,831	△201,217	5,087,614
セグメント利益	602,939	19,242	97,357	719,539	△121,044	598,495

(注) 1 セグメント利益の調整額△121,044千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2 報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成25年2月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

なお、この変更による影響は軽微であります。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。